

広報 むせんとう

15

1

No. 26



双葉町ダルマ市 (巨大ダルマ引き合戦)

相双地区電気工事協同組合



発行・編集 / 相双地区電気工事協同組合

編集担当 総務委員会

〒975-0033 福島県原町市高見町2丁目7番地

TEL (0244) 22-1951 (代)

URL <http://www.ssdenkyo.or.jp>

E-mail info@ssdenkyo.or.jp



新年のご挨拶

東北電力(株)相双営業所

所長 本田 敬三

新年明けましておめでとう
ございます。皆さまにおかれ
ましては、ご家族ともども清々
しい二〇〇三年の新年を迎え
られたことと、お慶び申し上
げます。

また、昨年は東北電力株式
会社の事業運営にご理解とご
協力をいただき感謝申し上げ
ます。特に、電気の販売につ
きましてはお客さまとの接点
として営業開発を含め弊社の
業務にご協力いただき、厚く
御礼申し上げます。

さて、昨年は日本経済がデ
フレ経済から脱却できず、ど
の業界も厳しい対応を求めら
れた年ではなかったかと存じ
ます。私も電力業界におい
ても、東京電力の原子力発電
所における記録・データの
改ざん・隠蔽問題に端を発し
た原子力に対する信頼を喪失
させたことや電力の自由化問
題が具体的になってきたこと
など、厳しい対応をしていか
なければならぬ年でもござ
いました。

明けて平成十五年は、原子

力に対する信頼を回復させる
ため、情報の公開などをはじ
め地域の皆さまに安心して
いただく活動を引き続き実施し
ていくこととしております。

また、電力の自由化につきま
しては、昨年、経済産業大臣
の諮問機関である総合資源工
ネルギー調査会の電気事業分
科会で電気事業の自由化の範
囲を拡大する最終報告案が了
承されました。その内容は
大きく三つについてまとめられ
ております。第一は、自由化
スケジュールが明確になった
ということでございます。つ
まり、二〇〇四年四月を目途
に五〇〇KW以上の大口のお客
さま、二〇〇五年四月を目途
に五〇KW以上の高圧のお客さ
ま全てが自由化されるとい
うものでございます。第二に、

全国規模の卸電力取引所を創
設することでございます。第
三に、流通部門である送配電
部門の公平性・透明性を担保
するためのルールに関する中
立機関を設立させるとい
うものでございます。さらに、一

般ご家庭を対象とした全面自
由化につきましてはユニバー
サルサービスの問題や安定供
給体制の問題などを含めて二
〇〇七年四月から具体的な検
討を始めることとなっております。

私もといたしましては、
電力の自由化が進展しまして
もこれまで通り東北電力を選
択していただくように日常業
務を通じ皆さまからご信頼
いただける仕事をしてまいり
たいと従業員一同気持ちを強く
しているところでございます。

「黄色い車と青い作業服が信
頼のしるし」としてこれまで
以上ご理解いただけるよう努
力してまいります。ご協
力とご協力をよろしくお願い
申し上げます。

最後になりましたが、皆さ
まの今年一年が安全で健康で
実り多き年であることをお祈
り申し上げ、年頭のご挨拶と
させていただきます。



新年のご挨拶

相双地区電気工事協同組合

青年部長 高木 数泰

あけましておめでとうござ
います。

昨年中は青年部活動にご協
力、ご支援いただきました。あ
りがとうございました。

ここ数年、電気工事市場に
おいては公共事業予算の削減
により受注競争が激化し、民
間工事においても需給のバラ
ンスの崩れを反映したコスト
ダウン要請が強まっているの
が、現状です。

市場縮小がますます進む時
代を迎え、生き残るための戦
略として、個人の能力向上も
さることながら、光ファイバー
などのデジタル市場対応や施
工業務におけるITの有効活
用などの情報化技術の強化を
積極的に行っていかなければ
ならないのではないでしょ
うか。

われわれ青年部の活動とし
ては、昨年六月に青年部恒例
のボウリング大会を開催し、
部員同士の交流を深めること
が出来ました。また、今年度

中にLAN配線講習会を開催
する予定です。組合との連
携を取りながらさらにいろ
んな企画を立てていきたいと
思います。部員が少なく、思
うような活動が出来ないのが
現状です。随時、青年部員を
募集しておりますので、入部
希望の方は組合までご連絡下
さい。

昨年度の富沢部長から引継
ぎ、今年度初めて部長の大役
をさせて頂きましたが、思う
ような活動が出来ず反省ば
かりです。至らぬ点が多々あ
るかと思いますが、今年もご指
導・ご協力、宜しくお願い申
し上げます。



事業報告

電気使用安全月間 「キャラバン隊による 広報活動の実施」



毎年八月一日から三十一日
の一ヶ月間、経済産業省の主
唱する「電気使用安全月間」
に呼応し、
電気使用
の安全に
関する啓
発を行う
ことを目
的とし、
当組合で
は技術安

全委員会が中心となり、東北
電力榎相双営業所、(財)東北電
気保安協会原町事業所と共同
し、啓蒙キャラバン隊を編成
し広報活動を展開した。

八月二日には、原町市役所
前、ジャスコ相馬店、サンプ
ラザ浪江店において、街頭キャ
ンペーンを実施、電気相談コー
ナーを設置し、電気使用安全
のほりを立て、電気使用安全
チラシ、共同保守管理業務パ
ンフレット及びうちわ・風船
などを通行人に配布して電気
使用安全に関する啓蒙広報を
行なった。

組合研修旅行の開催



平成十四年度組合研修旅行
が、十一月二十一日、二十二
日にかけて三十二名が参加し開
催された。はじめに、福島市
にある

学、最新のオール電化設備の
勉強をおこなった。続いて、
一路西へ向い、東新潟火力発
電所を視察、「ガスタービン
発電」と「蒸気タービン発電
を組み合わせた「コンバイン
ドサイクル発電」により世界
最高クラスの熱効率を誇る発
電所の概要の説明を受け、施
設内を見学した。研修終了後
は、宿泊地の瀬波温泉へ向い、
旅の疲れを温泉で癒し、酒宴
では全員和やかにお互いの親
睦を深めながら盛会に行われ
た。

第9回親睦ゴルフ大会

平成十四年十月九日(水)、リベラルヒル
ズGC(富岡)において、第九回ゴルフ大
会が開かれ、三十名が参加した。大会では
胆道閉鎖症で苦
しむ富岡町の猪
狩美貴ちゃんへ
のチャリティー
を実施、計三三、
一四七円のチャ
リティー金を送
りました。
参加者の皆様
ご協力ありがと
うございました。



第6回親睦つり大会

十月二十六日(土)相馬市松川浦において、
第六回親睦
つり大会が
開かれ三十
名が参加し
た。天候に
も恵まれ、
カレイ、ア
イナメを中
心に釣果も
まずまずで
盛会に行な
われた。



賞	参加者	事業所	重量(g)
優勝	遠藤 敦	戸部電財榎原町営業所	2,930
準優勝	櫻井 秀子	相双地区電気工事協同組合	2,620
3位	鈴木康雄	吉田電機設備	2,100

順位	氏名	事業所名	OUT	IN	Gross	HDCP	NET
1	鈴木輝夫	(有)協川興業	37	39	76	4.8	71.2
2	高橋 豊	高橋電機商会	39	43	82	9.6	72.4
3	氏家紀男	氏家電気工事	42	44	86	13.2	72.8

電気保安功労者 表彰受章

所 渡辺光夫氏(富岡)
は、永年にわたり電気
関係業務に従事し、電
気保安の確保に対する
功績が認められ、この
たび電気保安功労者表
彰を受章されました。

表彰状

渡辺 光夫 殿

あなたは長年にわたり電気
工事従事し、電気保安確保と
優良工事に努められた功績は
極めて顕著であります
よって、ここに表彰いたします
平成十四年八月二十二日

電気安全東北委員会
委員長 高橋 宏明

提案型技術営業

「でんき元気」キャンペーン

提案型技術営業とは、従来のように発注者から発注内容通りに施行するだけの下請け構造から脱却し、施主・需要家のニーズを探り出し、困っ

ていることを解決するための提案を持ちかけて、工事案件を作り出し、受注を確保していく活動であり、全日電工連では組織をあげて取り組んでおります。当組合では福島県工組の支援のもと本年度よりキャンペーンに取り組みことといたしました。



具体的活動として、七月下旬に説明会を開催し参加者を募ったところ、組合員三割近くの二十九社の参加があり、参加者による特別委員会を編成、八月に説明会、九月にはロールプレイング研修会に参加するなどキャンペーンへの準備をすすめる。十月一日には総決起大会を開催、谷津田理事長、吉田実行委員長の挨拶のあと、参加者を代表し(株)青田電気商会 青田純より決意表明が行なわれ、キャンペーンへ各自出發しました。期間は十月一日〜十二月二十日と短い期間で、成果はすぐにはでないと考えますが継続的な取り組みを行い、業界の構造改革へ向けて動機付けにしたいと取り組んでおります。

安全祈願祭・新年会

平成十五年の安全祈願祭・新年会が一月二十三日(木)午後三時三十分より、ラフイーヌにおいて開催された。

本年の工事安全を願う安全祈願祭が執り行われ、つづいて記念講演として、労働災害等発生状況を認識し、安全に対する意識高揚を図ることを目的に、相馬労働基準監

督署 丸山勇次署長より、「労働災害について」の演題で講演が行なわれた。

会場を移し新年会が開かれ、谷津田理事長より年頭の挨拶の後、来賓を代表して東北電力(株)相双営業所長 本田敬三様より御祝辞をいただき、全員和やかにお互いの親睦を深めながら盛会に行われた。

新規加入組合員紹介



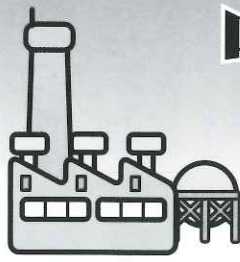
志賀良郎

(有) 志賀電気工業所

(平成十四年十一月一日)

千九七九―一三〇二
双葉郡大熊町大字小入野字向畑
四五―二





中小企業人材確保 推進事業



中小企業人材確保推進事業は、今年度より第二種事業の認定を受け、第一種事業で行なってきた雇用管理改善活動を継続して取り組んでまいります。

「平成十四年度事業実施状況報告」

◎デジタル技術講習会
情報化への対応必要性の啓蒙と帰属意識向上を図るため、建設CALS/ECに関する講習会の開催



時期 平成十四年
九月二十五日

会場 ロイヤルホテル丸屋
内容 ・建設CALS/ECにおけるデータの標準化

・最新のインターネット環境とセキュリティ対策

◎モデル企業見学会

雇用環境改善の推進を図るため、先進的な企業等を訪



問し、意見の交換および施設見学を行い事業・制度等の導入定着を図るため研修を実施。

時期 平成十四年
十二月二十日

視察先 新潟県電気工事工業組合視察

◎安全衛生セミナーの開催

労働災害発生状況を認識し、職場環境改善の必要性の意識向上を図ることを目的に、

安全衛生セミナーを開催。



時期 平成十五年
一月二十三日

会場 ラフイーンヌ
講師 労働基準監督署
丸山勇次署長
演題 労働災害について

「今後の予定」
安全衛生及び生活習慣調査の実施

調査時期 一月下旬より
技術セミナーの開催
二月下旬予定

お知らせ

組合のホームページ&メール
アドレスが下記の通り変更と
なりますのでお知らせ致します。



ホームページ
<http://www.ssdenkyo.or.jp>
Eメール
info@ssdenkyo.or.jp

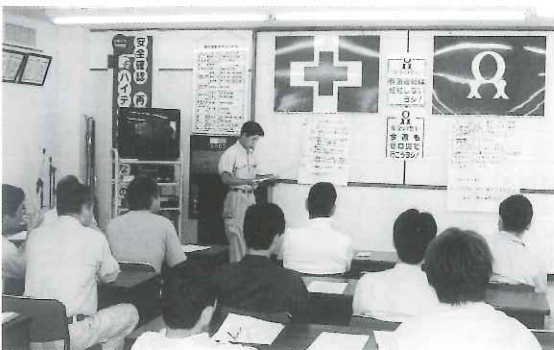
*組合ホームページに、組合員事業所ホームページ及びメールアドレスを掲載しますので事務局までご連絡ください。その他、ホームページに関するご意見ございましたら事務局までお願いします。

安全協会活動

安全作業研修会開催

八月二十七日、二十八日、三十日に相馬・原町・双葉ブロックにおいて、引込線安全作業研修会が開催され七十九名が参加した。

自らの安全は自ら守るという「自主管理」を柱とした安全管理の尚一層の向上と安全確保に対する意識高揚を図り労働災害の撲滅を図ることを目的として、東北電力株相双



営業所木田安全主査を講師に、KYT、TBM、昇降柱訓練等を実施した。

施設見学会開催

平成十四年度施設見学会が十一月十五日に開催された。当日は「JR東日本仙台総合



車両所」を見学、異業種ではあるが設備、安全管理等の研修を目的に参加者二十一名により視察を行なった。

保護員防護員耐圧試験の実施

保護員防護員耐圧試験を十一月に組合事務所において、今年度より、実施主管を安全協会とし、実施者は技術安全委員が責任者となり、相馬、原町、双葉の各部ブロックに分け行ないました。

この試験は、労働安全衛生規則により、活線作業及び活線近接作業を行う場合、事業主は絶縁用保護具・防具を作業者に使用させ、作業者はそれを使用しなければならぬ

よう義務づけられています。また、絶縁用保護具等を六ヶ月以内ごとに一回、定期に、その絶縁性能について自主検査を行い、検査の結果を三年間保存しなければならぬことになっておりますので、事業所で試験を行なうか、当組合や他機関で検査を受け、試



験記録の管理を必ず行ないますようお願いいたします。

災害ゼロ誓い安全大会を開催

福島県電気工事相双地区安全協会では、八月九日(金)原町市のロイヤルホテル丸屋において、会員の安全意識の高揚を図り、夏期の作業災害・



交通安全ゼロ達成を目指し、安全大会が開催された。

大会では、谷津田倫幸会長、顧問の本田敬三東北電力株相双営業所長の挨拶のあと、会員事業所代表の六名よりゼロ災活動の発表が行なわれた。

続いて、「災害は絶対起さない、起させない」という強い意志のもと、全員が一致協力してゼロ災害を達成する内容の大会宣言を採択し、「安全確認 再チェック ハイテク時代もあなたの目 ヨシ！」の安全スローガンを全員で指差し唱和した。

続いて、原町警察署交通課長を講師に迎え記念講演を行い、安全運転を呼びかけた。

安全ゼロ災活動発表者

1. 早川電気工業(株)	浜 名 紀 明	「決意表明・夏場の安全確保について」
2. (有)北相電設	小 関 正 一	「高所作業時の安全確保について」
3. (株)ユアテック原町営業所	新 妻 敏 道	「安全を守らせるために」
4. 恒栄総合設備(株)	高 野 正 吉	「当社の安全活動について」
5. (株)東京エレクトロ	高 舘 林 孝 男	「体験と安全対策について」
6. (有)浪江電設	鈴 木 辰 行	「我社の安全対策について」

決意表明・夏場の安全確保について



早川電気工業(株) 浜名 紀明

酷暑期を迎え、我が職場の家族を含めた夏場の作業安全・交通安全確保、健康維持について取り組んでいきます。

一、作業安全の確保について

- a、作業工程と作業内容の再確認によるウツカリ・ボンヤリミスの未然防止
- b、作業服の乱れによる事故防止の徹底
- c、発汗による手すべり墜落事後防止
- d、作業度合いを見て適宜休憩を取り作業します。

二、交通安全の確保

- a、特に安全運転管理者協会と事業主会の推進事項として三つの10運動の推進
- ① 10分の早めの出発
- ② 10%の減速
- ③ 十分な車間距離
- b、無理のない適切な運行管理の徹底

三、健康維持

- a、無理のない計画・行動によるレジャー活動の事故防止
- b、適度な休養と睡眠、特に暴饮暴食を慎み正しい食生活による夏場の疲労防止
- c、余裕を持った走行運動の奨励
- d、家族を含めたマイカー交通事故未然防止
- e、車両運転時の携帯電話の使用禁止

高所作業時の安全確保について



(有)北相電設 小関 正一

自分の体は自分で守ることを基本に夏場を無事故・無災害でゼロ災達成を決意します。平成十四年八月九日

私は今、小高町に建設している水谷建設の研修センターの運転研修棟という建物の、内線工事に従事しています。工事の内容は、高所作業が

- 多い現場です。一日の作業の流れは、会社で朝礼をして、七時頃に会社を出発し現場に向かいます。
- 現場に到着すると体操をして、その後前田建設さんの朝礼に参加し、本日の作業内容、安全の注意目標を発表して、その後TBM・KYを実施して作業に入ります。
- 現場が高所作業であり、又通勤時間が長いので次の項目をゼロ災害でのりきるため、安全目標を定めて決意表明を行います。

一、墜落災害の撲滅

- ① ローリングタワーの昇り降りは、必ず備付けのハシゴを使用する。
- ② 高所作業車使用時は、有資格者の配置、命綱を確実に取り付ける。
- ③ 所定の通路以外は、通らないよう自覚する。
- ④ ハシゴ作業は、二人組とし、必ず足元保持を行う。
- ⑤ 脚立の最上階使用を禁止する。
- ⑥ 足元の悪い所での作業床の確保。
- ⑦ 上下作業にならないよう下に業者がいないか確認。

二、交通災害の撲滅

- ① 安全速度を必ず守る。
- ② カーブの手前でスピードを落とす。
- ③ 交差点では、必ず安全を確かめる。
- ④ 一時停止では、横断歩行者の安全を守る。
- ⑤ 飲酒運転は絶対しない。
- ⑥ 業務内外を問わず、二十四時間の交通安全の確保。

三、類似災害の防止

- ① TBM・KYの内容充実。
- ② 作業手順の省略は、絶対しない。

以上、三項目をチームワークで、安全確保に努め、ゼロ災に向かってがんばります。



安全を守らせるために



（株）ユアテック原町営業所 新妻 敏道

ユアテック原町営業所、新妻が日頃感じている事、思っている事について発表させて頂きます。

安全管理は人間尊重という基本理念のもとに、職場の同僚や友人の人身の安全確保と健康そして家庭環境への配慮がすべてだと思っています。

与えられた仕事を確実に果たす事は勿論の事ですが、仕事の前にまず職場の同僚や友人への配慮が必要だと思います。

健康状態は大丈夫か？
悩みは無いかな？
沈んでないかな？

同僚等との折り合いは大丈夫か？

家族で病気等している人はいないかな？

など、細かい事に気配りする事が『安全管理』の最も大切な事と感じています。

仕事の与え方についても、与える前にまず、自分なりに内容について確認をする。あ

たりまえの事です但实际上できていないのが現状だと思えます。

図面を見て、木目細かく手順・人員・時間・周囲の環境・作業員の能力・誰にどの仕事を与えるかなど考慮しながら与える余裕がないのが現状だと思います。

生産性と業務量の消化に追われ、与えた現場責任者へ任せてしまっているのが現状ではないでしょうか。

不景気のため生産性も大事な事ですが、それ以上に同僚・友人の安全確保を『最優先』に考える仕事の与え方等、もう一度考える必要があると感じています。

激動の厳しいこの時代を勝ち抜いていくためにこそ、同僚友人を大切に・同僚友人を安全に・そして『人の心』を大切に思う思いやりが大切な事です。

人は命令で動かすのではなく、『心』で動かすことを基本的に仕事の与え方等について常に考えるように心がけたいと思っております。

そこで大切なのが相手の気持ち、性格の把握です。相手がどう考え、どう動こうとするのか、性格・行動パターン・癖などを把握することが安全

を確保する為には大切な事だと思えます。

『教えたはずなのに……覚えていない』『ついうっかり忘れた』など性格等に起因することが多いからです。チョンボをする人は、いつも同じと言われるのもこのような事からだと思います。

このような人は、安全面からみて見ると自分自身を災害から守るための基本ルールに少し認識が少なく、守ろうとする意志の無い場合が多いことから指導が必要となります。

指導については、安全管理を行ううえで、永遠の課題であります。

『与える安全』

『やらされる安全』

『自ら求める安全』

『やる気の安全』

など意識転換が必要性です。

そして『自分の身体は自分で守る』『自分の行動は自分で責任を取る』という強い意識の定着化が必要です。自発的行動を引き出す指導をする事は勿論ですが、具体的に実践されなければ何の効果もありません。基本ルールの理解、

納得、共鳴を基盤としての実践こそ、相互信頼と連帯意識に支えられた明るいゼ口災職場作りの根幹であり、それら

の鍵を握るのはラインの長である私達とっております。

したがって、私達指導にあたる者は安全な職場は自分たちでつくるという強い意志をもって日々努力する事が大切です。

また指導の方法についてはいろいろ個人によってあると思いますが私は、『知識・技能・態度』の3つだと思っております。

まず知識ですが、学習者の能力に応じて話す。知ってもらいたい事の原理、原則を良く理解させる事です。

相手を中心に自ら、やる気をおこさせるように、そして優しいことから、難しいことへ一度に沢山の事を覚えさせようとせず少しずつを基本に何回も根気よく言い聞かせたりする。

技能についても『やってみせて、やらせて』基礎となる技能・技術の習得と応用力を身に付けさせることが大切です。

特に重要なことがらについては、徹底し、習慣として身につくまでやること。

人は十人十色です。相当回数を繰り返さないと、そのことがらのみ込んでくれない人がいる。

しかし、いつかそれを理解させ、身につけさせることができるという自信をもって頑張らせる事が大切です。

最後に態度です。正しい価値観を教えることです。職場規律・人間関係のなかで意欲を伸ばして行く事が大切です。

時には優しく、時には厳しく『心』をもって実践することです。

以上の『知識・技能・態度』の3点に気を配りながら指導することが大切な事と思っております。

今まで話した事は、私が常日頃日常業務のなかで、現場を預かる管理者として感じている事の一部を発表させて頂きました。安全管理の結論は、人への気配り・そして人の心を大切にすることが安全管理の最重要課題であり、『ひと心』がかわれば行動がかわる』を肝に銘じ、子供や妻そして同僚や友人のために、『安全・健康』最優先に日々努力実行する事を誓い、私の発表を終わりたいと思えます。

ご清聴有難うございました。

当社の安全活動について



恒栄総合整備(株) 高野 正吉

わたしは恒栄総合設備株式会社の高野でございます。大

変不慣れのためお聞き苦しいかと思いますが、我社の安全活動というテーマで発表させていただきます。当社は昭和六十一年九月に恒栄電設(株)町出張所が分離独立し恒栄総合設備株式会社になりました。当社の経営理念として安全、明朗、節速を掲げ、とくに安全は重要な理念となっております。

当社の朝礼は各現場状況も異なる事から、月曜日に全体朝礼として行い、まず現場担当者で今週の各現場の作業予定と安全目標を発表します。つぎに社長より会社全体の状況とコメントを発表し、安全担当者より今週の安全重点目標や災害速報等を発表します。このとき現場パトロールの中での問題点があれば注意します。最近では特に暑さ対策と健康管理や交通災害防止につ

いてがよく伝達されます。次に安全運転管理者より、車両の点検状況や車両整備の推進についてや交通事故防止についての注意事項が伝達されます。次に工具管理者より工具の点検状況や管理状況作業ま

点検の推進活動を伝達します。最後に今週の安全重点目標を全員で唱和し朝礼を終ります。年間活動としては、安全活動計画書の作成により年間活動を決定し実施しております。安全日誌は毎日作成し各現場ごとに危険予知活動を実施しております。七月には全国安全週間の活動の一環として、社員全員より安全標語を募集し優秀標語については表彰して安全意識の高揚に努力しております。十月には同様に安全衛生週間の標語を作成し優秀標語は表彰しております。

また得意先等の安全大会や安全パトロールに積極的に参加し当社の安全パトロールに吸収できるところは吸収したいと考えております。月一回の工事長会議や全体会議には必ず安全活動の項目を設け不安全事項や危険箇所がないかみんなで話し合いがでるようにしております。当社は電気部門と設備部門があり電気部

門ではあまり関係しないピット内の作業や掘削作業による重機災害等の防止にも積極的に安全活動を展開しており、今回はじめて酸素欠乏に対する特別教育を社内でも実施しました。最後に毎日毎日の安全活動を積み重ね無災害を限りなく継続することをみなさまにお誓いしわたしの発表とします。

体験と安全対策について



東京エレクトロ 館林 孝男

私は、昭和二十九年六月二十二日、農家の長男として生れ今年四十八才になりました。この話をきいた時に何をテーマに発表したら良いか悩みま

した。どんな仕事あるいは生きていく以上、災害に遭ったり事故を起こしたり遭ったりするわけです。それで自分の事故あるいは災害に遭った体験話をし、その後の安全対策したかを、また最後に東京エレクトロ、我が勤めている会社の安全に

対してどのようなことをしているかを話したいと思えます。最初に話をしましたが私は農家の生れです。私が幼いころは農業機械などありませんでした。しかし今日農業機械ばかりです。その機械による事故が近年多くなっております。私も去年乗用田植え機械を進路変更しようとした時、事故がおきました。事故内容は田んぼの土手に左前の車輪があがり、機械を倒してしまいました。ゆっくりでしたのでケガはありませんでした。土手からトラクターで引き上げ田植えを再度行ないました。その後私は次のような反省を出しました。

- ①機械の性能のハープ不足
 - ②自分はこれくらい大丈夫という過信
 - ③田んぼの状態の確認不足
- と三点を上げました。原因はまだまだあると思います。今年も三点を注意し田植えを終えました。

私は、双葉町交通安全協会の理事としてやっておりますが、役員になる前は、今から二十年前ころでしたが、交通事故を起こしたことがありません。私が車を運転、バックの

時運転席から右後方を見てバックしたのです。その時、左後方に八十四才の老人がいます。その人に左前の車体を当ててしまったので、その結果三ヶ月間のケガを与えたのです。罰金十万円、反則点数八点という罰を受けました。その後は両サイドミラーを見て確認して後退するよう心掛けております。

交通安全のことで少し話したいと思えます。これは浪江警察署管内ですが、平成十三年度発生件数一五、六九一件、前年度より八〇〇件多い、死者数二一〇人、十八人増、ケガ人数二〇、〇六五人、一、二一人増、いずれも増えているわけです。

死亡事故の特徴は、「六十才以上の高齢者」「夜間事故」「国道での事故」また「飲酒運転、スピード出しすぎ、一時停止違反」と悪質違反とのことです。去年家の近くの国道六号線で午後九時ころ正面衝突がありました。それで自分は警察がくるまで事故の交通整理をしました。衝突した方は飲酒運転でした。私はこの事故を見て昔は自分も飲酒運転をしたことがあるのでおそろしくなりました。皆様方も飲酒運

転は絶対にしないでください。運転免許がなくなりまますから、それとともに職も失うかもしれません。

話ばかりですけれど、私が電気工事に従事してから十五年ぐらいいになります。

初めは何もわからないまま仕事をしました。その前はプラスチック工場に勤めていました。

最初に電柱に昇るのが怖かったです。電柱から落ちた夢等を見ました。また私が会社に入ってから、三年過ぎてからでした。その頃は大半は木柱であつたのです。先輩から昇柱器を借り、練習したのですが、ある作業時昇柱器を使い昇柱しました。角度が悪くすべり落ちた時もありました。コン柱の場合でも雨の時足をすべらせてアーム等に顔をぶつけた時もありました。その他私は建柱車を運転しています。坂道の作業時エンジンをかけたまま降り、車止めを掛けようとした時、車がバックしたので私はすぐ運転席にとびのりブレーキを掛けました。その結果事故にならなかつたのですが、一歩間違えれば大事故でした。

いまは建柱車から降りる時エンジンを切り、サイドブレーキを引き、ギアを入れてから降りて、車止めをするか、同僚がいる時は、自分は降りないで車止めを掛けてもらってから降りるようにしています。

最後に東京エレクトロの朝礼の時、安全対策について話をしたいと思います。

毎日当番を決め、カベにある安全標語読み上全員で復唱し軽い体操をしています。

例を上げますと、梅雨時

「すべるぞ、雨降、雨上がり」
今月は①チョット待て一声かけて安全作業 ②整理整頓 建築現場も我が家と同じ ③安全は身の回り 整理整頓から ④あせる気持が事故の元心のゆとりの一呼吸。その他交通安全標語等を全員で復唱しております。

これからも車にのつたらシートベルトの着用、酒を飲んだら車に乗らない、電柱に昇る時は胴綱補助綱、高所車にては補助綱ナス環ヨシにて、これからも作業していきたいと思えます。

安全大会での私の発表にさせていた、たきます。

『今日も災害で行こうヨシ』
ありがとうございます。

我社の安全対策について



(有)浪江電設
鈴木 辰行

浪江電設の安全対策について話させていただきます。

その前に、今の日本経済は不景気のどん底であります。我々電設業界も梅雨にも漏れず大変であります。私の会社浪江電設もそうでありますし、皆さんの会社も大変であると思っております。どの会社も給与のベースアップ等できるのは稀で、多くの会社は企業努力をして、経費を節減し、社員を減らし臨時雇用で対応して、福利厚生費を減らして、更には賃金カット残業手当カット等など、経営者は経営者で泣きながらそれらを実行しているし、従業員は将来に不安を覚えながら仕事をしている現状ではないでしょうか。このような不景気で容易でない時期を乗り越えるには、我々一人一人が今の現状を認識して直視する必要があります。そして一つの会社だけで努力改革して行くのではなく、み

んなで協力しあい、助け合いそして新しい技術等を皆で教えあつたり勉強しながら前に進んで行かなければなりません。私達には相双地区安全協会をはじめ数多くの組織があります。これらの組織で我々が生き残れる方策を打ち出し、目標を掲げみんなで協力し改革して行かなければならないと私は考えております。どこどの会社で不渡り出したとか、会社が潰れたなどで喜んでいたので、我々の会社は一つも残らなくなるのではないのでしょうか。

前段の話を少し話させていただきます。本題の我が社の安全対策について話をさせていただきます。我が会社浪江電設は従業員二十名で内線を主にやつてる会社であります。安全対策については皆さんの会社でやつていることと殆ど変わらないと思えますが、実際にやつていることを話させていただきます。安全対策会議は原則として毎月十日にやることになっております。しかし現実には会社の都合、現場の都合等でなかなかできないことが少なくありません。でも昨年の正月から十二月まで七回程実施しております。我が会社では社長初め

会長、専務全従業員がこのような不景気の時期だから、尚のこと、供給原価の圧縮に努力しております。その一番の目標が安全対策であるとの認識を共有しております。現場での安全対策、交通安全対策なくしての、会社の存続はないと考えておりますし事故のないことが最大の原価圧縮につながると言っております。

一人一人がそのことを認識して仕事に当たっております。皆さんの会社も同じだと思いますが、私の会社でも正月の仕事始めに従業員一人一人が一年間の安全目標と会社に対する目標を掲げそれを全員が発表します。毎月の安全会議では安全協会等から出される、事故情報等があればそれについての話し合いをしております。現場での問題、車の問題、環境の問題等さらにはヒヤリハット等について皆で話し合っております。安全大会のようなことは実施しておりませんが、ほかの安全大会等の資料があれば、その資料を使って会議をやっております。私の会社でやつていることは以上のようなことですが皆さんになにかの参考になれば幸々と思っております。以上で終わらせていただきます。

電気工事用資材と産業用機器

◆主要取扱メーカー◆

- | | |
|-------------|-------------|
| 松下電工株式会社 | オーデリック株式会社 |
| 松下電器産業 | 大光電機株式会社 |
| 株式会社東芝 | イワチ株式会社 |
| 三菱電機株式会社 | 株式会社ニチフ |
| 岩崎電気株式会社 | テンパール工業株式会社 |
| 古河電気工業株式会社 | 電成興業株式会社 |
| 矢崎総業株式会社 | マスプロ電工株式会社 |
| 住電ケーブル株式会社 | 未来工業株式会社 |
| 日東工業株式会社 | 大崎電気工業株式会社 |
| 春日電機株式会社 | オムロン株式会社 |
| 株式会社戸上電機製作所 | 住友スリーエム株式会社 |
| ネグロス電工株式会社 | TOA 株式会社 |



岡田電気産業株式会社

本 社 いわき市平谷川瀬字明治町27 (〒970-8625)
 TEL 営業部 (0246) 25-6111 管理部 (0246) 25-6121
 原町営業所 原町市上洪佐字原田178 (〒975-0034) TEL (0244) 22-5105
 相馬営業所 相馬市沖ノ内三丁目10-20 (〒976-0013) TEL (0244) 35-1234
 営業所：福島・福島東・会津北・会津南・郡山北・郡山南・郡山西
 白河・勿来・いわき南・須賀川



電気保安を通じて
 社会に奉仕しています。



財団法人 東北電気保安協会 原町事業所

〒975-0033 原町市上洪佐字原田432-1
 電話 (0244) 22-3568 FAX (0244) 24-6142

自家用電気工作物の保安管理業務など、低圧から特別高圧設備まで、ハイレベルの技術者が最新鋭の測定、試験器を駆使して、電気設備の総合メンテナンスを行っております。

協会のモットー
 正確 S・親切 S・迅速 J

TOSHIBA

地域と共に歩む

照明器具・配線器具・開閉器・換気扇・配電機器・
 電線・電線管及び付属品・電設資材全般卸

東北東芝電材株式会社

本 社 〒984-0015 仙台市若林区御町二丁目2番地1号
 電 話 022 (232) 7111
 相馬営業所 〒976-0042 相馬市中村字高池前53
 電 話 0244 (36) 8901

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。



社団法人

東北電気管理技術者協会

- | | | |
|-------------|--------------------------|---------------|
| 協 会 本 部 | 仙台市青葉区花京院二丁目11 プレシーザ仙台ビル | ☎022-261-6015 |
| 福 島 県 支 部 | いわき市勿来町関田和久2-1 | ☎0246-64-8694 |
| 福島電気管理センター | 安達郡安達町油井字漆原町42 | ☎0243-22-2674 |
| 郡山電気管理センター | 郡山市日和町字日向84-5 | ☎024-958-5203 |
| 会津電気管理センター | 河沼郡河東町大字谷沢字十文字53 | ☎0242-75-2518 |
| 原町電気管理センター | 原町市仲町1-157 | ☎0244-22-2817 |
| 白河電気管理センター | 西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 | ☎0248-34-2205 |
| いわき電気管理センター | いわき市平字堂の前18 | ☎0246-21-9828 |

CALS/EC・CI-NETをサポートします

利益の向上、省力化に貢献

工事原価管理システム

業界初、納品データを電子メールで配信、入力手間削減
 随時現場の進捗状況が把握出来ます。

CALS対応CAD、安心サポート

CADシステム

諸官庁を始め多くの電設業者さまから好評のCAD、
 Auto-CAD、DRA-CAD、JW-CAD等を直接読み込み



戸部電材株式会社

原町営業所 原町市北原字本屋敷153 ☎(0244) 23-6106 相馬営業所 相馬市椎木字北原104-1 ☎(0244) 35-6350(代)
 本 社 仙台市宮城野区日の出町二丁目2-13 ☎(022) 783-8181 FAX (022) 238-0031 http://www.tdz.do.jp

もう、電圧もランプも
気にしません。

マルチフリーなら
ホルトフリーで
ランプフリー、
だから施工が
スムーズ。



NEW

FSA42001F VPN9
希望小売価格13,800円(税・工事費別)
※表示の希望小売価格はHランプ品の価格です。

ボルトフリーだから、電圧確認が不要。

●特殊電圧まで対応した受電電圧範囲100V~242Vのボルトフリーを実現。

ランプフリーだから、あらゆるニーズに対応。

●従来のHf、FLRランプに加え、FLランプにも対応可能。

●新起動方式“VPN”によりFLR40S/36装着時の光量比100%を実現。

明るさアップ、しかも省エネ。

軽量・薄型設計で施工もラクラク。

Super-Hf マルチフリーインバータシリーズ

○商品に関するお問い合わせは、〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 松下電工(株)福島営業所 TEL.024-939-7731 まで。

National 松下電工

●業界トップレベルの
高効率103lm/W*1を実現。



グリーン購入法判断基準適合商品

あかりと電気設備ホームページ <http://www.mew.co.jp/Ebox>

Smart Solutions by NAIS

オール電化ファミリー
1,000組誕生
選ばれています。快適な暮らし。

いい事こ〜んなにいっぱい!!

※ファミリー
1年間に1,000家族が
オール電化を
選んでいます。 ※福島県内

HOTしてGOOD!
オール電化の暮らし

オール電化住宅の快適アイテム

電気温水器

おトクな
深夜電力を利用。
湯切れの心配なし。

湯ったり
たっぷり!

蓄熱式電気暖房

燃焼ガスがなくてクリーン。
陽だまりのようにポカポカ。

24時間
健康暖房!

クッキングヒーター

200ボルトのハイパワー。
クリーンでお手入れも簡単。

火力
ワフル!

東北電力株式会社
相双営業所

TEL 0244-22-2131(代)
ホームページ <http://tohoku-epco.co.jp/>

本年もお客様に喜ばれる製品づくりを目指します

おかげさまで44周年

八幡印刷株式会社

YAHATA Eメール:yahata@yahata-p.co.jp

- 本社 〒970-8026 福島県いわき市平字田町82-13
TEL(0246)23-1471(代) FAX(0246)23-1473
- 相馬営業所 〒976-0016 福島県相馬市沖ノ内二丁目7-1
TEL(0244)35-1633 FAX(0244)35-1634

明るい現代社会を築く
いのちのパイプライン

北日本電線株式会社
福島支社

郡山市駅前二丁目12番2号 日本生命郡山駅前ビル3階
TEL 024(932)8122・FAX 024(927)0072

住む人に優しいオール電化住宅は、 お子さんからお年寄りまで 暮らしやすい理想の住まい。



クッキングヒーター

室内で火を使わないことが基本の高断熱・高気密住宅に最適なクッキングヒーター。燃焼ガスによる空気の汚れや酸欠の心配がありません。油の飛び散りなども少なく、高い熱効率と使い勝手の良さで、お料理もはかどります。



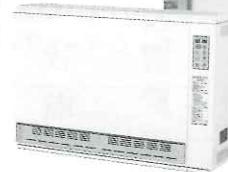
電気温水器

電気温水器は、火を使わないため、火災の心配がなく安心です。また、燃焼ガスの排出もないため環境に優しく、割安な夜間の電気を活用することで、優れた経済性も発揮します。



蓄熱式電気暖房器

高断熱・高気密住宅は、気密性が高いため燃焼型の暖房器は適しません。蓄熱式電気暖房器なら熱源に火を使わないので、燃焼ガスや水蒸気の発生もなく室内の空気を汚しません。換気も最小限ですみ、高断熱・高気密住宅には最適です。



エルク 福島営業所

電話 024-522-0362(代)